

第26回日本蛋白質科学会年会

ザルトリウス・ジャパン ランチョンセミナー

化合物スクリーニングと抗体結合解析の最前線

日時：2026年6月17日（水） 11:25～12:15

場所：とりぎん文化会館2F C会場（小ホール）

演者

前仲勝実 教授

北海道大学大学院 薬学研究院 創薬科学部門 生体機能科学分野



要旨

本セミナーでは、バイオレイヤー干渉法（BLI）を用いた生体分子相互作用解析について、最新の知見と解析実例を紹介する。

前半では、パンデミック対応において重要な課題となったSARS-CoV-2スパイク蛋白質と、複数の治療薬候補抗体との結合親和性・特異性解析の結果を報告する。

パーソナルな解析ツールであるBLItzと上位機種とのOctet® R8eを併用した事例を通じ、研究フェーズに応じた機器の使い分けや、それぞれの測定精度・感度の特徴を併せて紹介する。

後半では、分子量500以下の低分子化合物を主とする既存薬ライブラリーを対象とした、創薬標的蛋白質との結合スクリーニングの実際を詳述する。

ハイスループットな解析を可能にするOctet® R8eを活用し、膨大なライブラリーからいかに効率よくヒット化合物を同定するか、そのワークフローとデータ解釈のポイントを解説する。



ザルトリウス・ジャパン株式会社
東京本社
〒140-0001
東京都品川区品川1-8-11
Daiwa品川Northビル4階
Phone: 03-6478-5200
Email: info.lps@sartorius.com